

2011年1月17日

木材業景況調査結果

第316回（平成22年12月分）

(社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

12月は、販売量については、流通部門では前月と変わらずであるが、製造部門では増加した。仕入量についても流通部門では変わらず、製造部門では増加した。また、販売価格については、流通・製造部門とも変わらなかった。仕入価格については、流通部門では変わらず、製造部門では上昇した。

1月は、流通・製造部門とも、販売量、仕入量は減少の見通しである。季節性を含んだ予想と見られる。また、販売価格については流通・製造部門とも変わらずの見通しである。仕入価格については、流通部門では上昇の見通し、製造部門では変わらずの見通しである。

3ヵ月後の相場予想については、流通・製造部門とも、米材は保ち合い、北洋材、国産材は強含み予想である。南洋材については、流通部門では強含み予想、製造部門では保ち合い予想である。また、建材は強含み予想である。

流通部門における「乾燥材取引の頻度」については、全体の傾向と同様に「変わらず」の回答が主であるが、乾燥材の一定の取引は定着していると思われる。

プレカット工場の操業状況は回復しつつある。

平成22年12月分集計表

()内は実数

〔流通部門〕モニター数108 回答数50 回収率46%

当月の状況

販売量	増加20%(10)	変わらず64%(32)	減少16%(8)
仕入量	増加24%(12)	変わらず52%(26)	減少24%(12)
販売価格	上昇20%(10)	変わらず78%(39)	下降2%(1)
仕入価格	上昇28%(14)	変わらず70%(35)	下降2%(1)

来月の見通し

販売量	増加12%(6)	変わらず52%(26)	減少36%(18)
仕入量	増加12%(6)	変わらず52%(26)	減少36%(18)
販売価格	上昇22%(11)	変わらず72%(36)	下降6%(3)
仕入価格	上昇30%(15)	変わらず68%(34)	下降2%(1)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	16%(7)	77%(33)	7%(3)
南洋材	26%(10)	69%(27)	5%(2)
北洋材	36%(15)	62%(26)	2%(1)
国産材	49%(22)	47%(21)	4%(2)
建 材	31%(13)	64%(27)	5%(2)

乾燥材取引の 頻度	増加	変わらず	減少
	19%(9)	81%(38)	0%(0)

〔製造部門〕モニター数116 回答数63 回収率54%

当月の状況

販売量	増加26%(16)	変わらず63%(39)	減少11%(7)
仕入量	増加39%(24)	変わらず51%(32)	減少10%(6)
販売価格	上昇23%(14)	変わらず75%(47)	下降2%(1)
仕入価格	上昇35%(22)	変わらず63%(39)	下降2%(1)

来月の見通し

販売量	増加20%(12)	変わらず34%(21)	減少46%(28)
仕入量	増加16%(10)	変わらず43%(26)	減少41%(25)
販売価格	上昇10%(6)	変わらず88%(54)	下降2%(1)
仕入価格	上昇23%(14)	変わらず75%(47)	下降2%(1)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	8%(2)	92%(24)	0%(0)
南洋材	25%(5)	70%(14)	5%(1)
北洋材	25%(5)	60%(12)	15%(3)
国産材	48%(25)	50%(26)	2%(1)

プレカットの動向

受注後、加工までの 待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	60%(9)	33%(5)	7%(1)